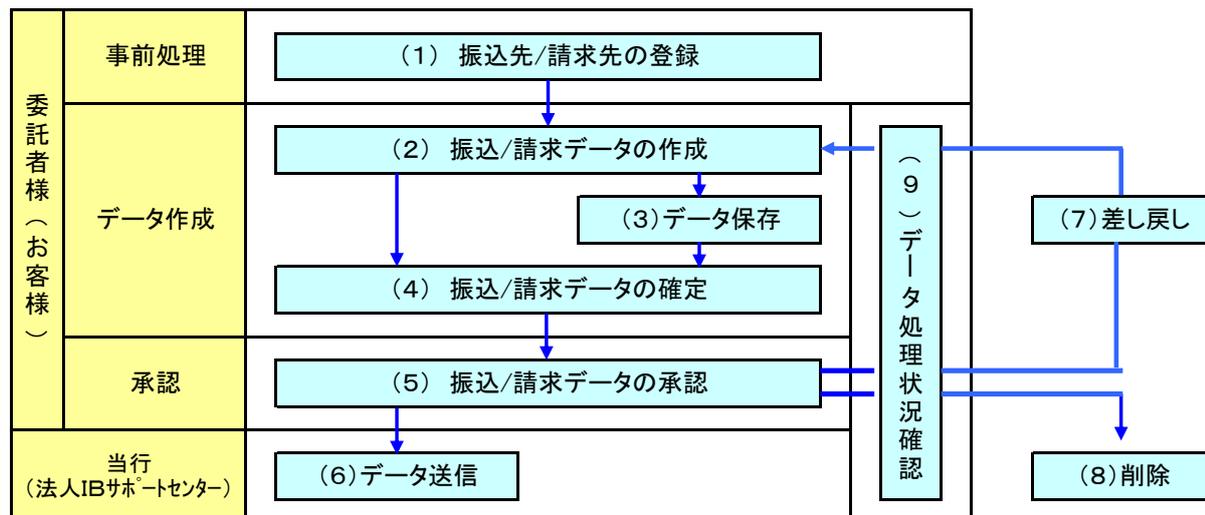


# 1. データ伝送サービスにおけるデータ作成から承認までの流れ

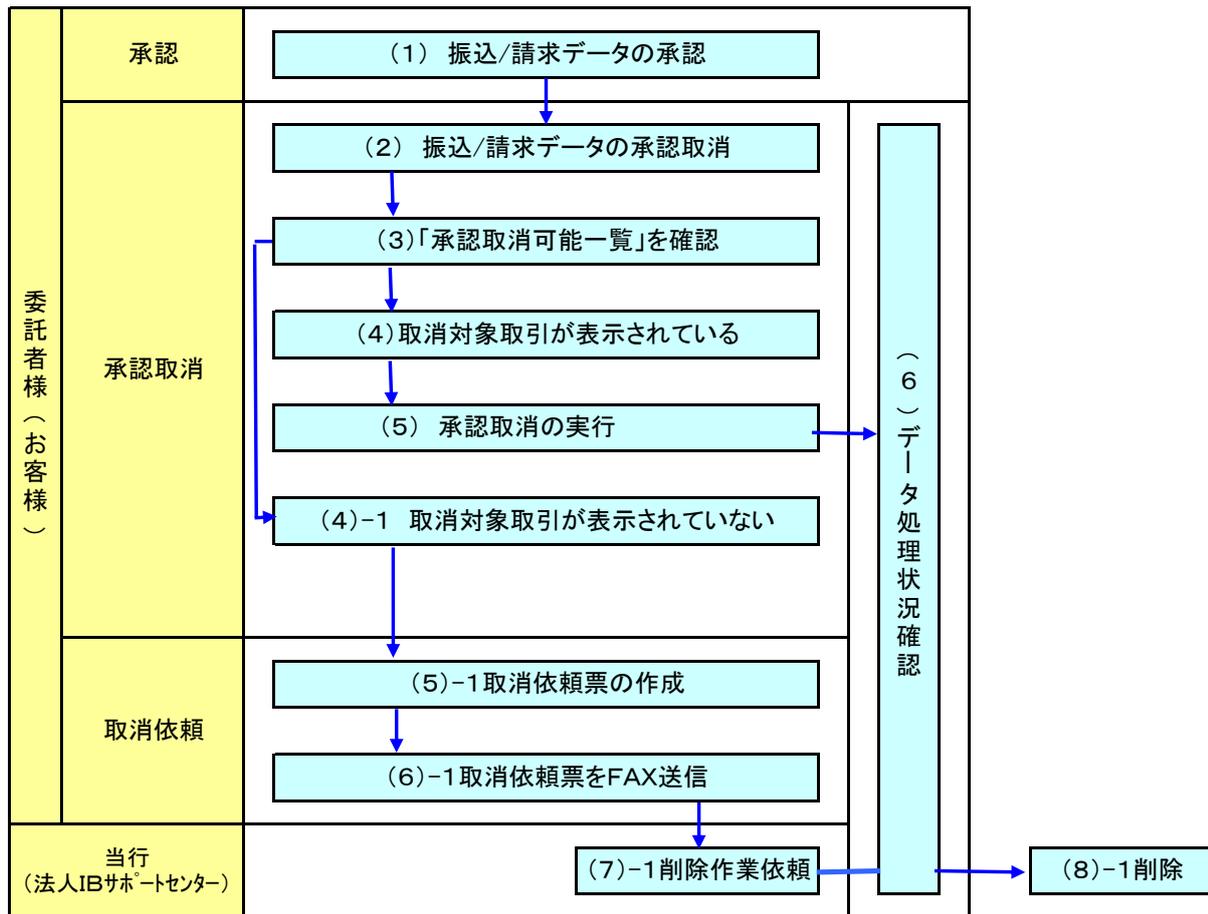
## データ作成手続きの流れ



- (1) 振込先/請求先情報(マスター)を登録します。
- (2) データ作成者が、振込(請求)データを作成します。
- (3) データ作成者は、一時的に振込(請求)データを保存することができます。
- (4) データ作成者が、振込(請求)データを確定し、データ承認者に承認依頼を行います。
- (5) データ承認者は、振込(請求)データの内容を確認し、「承認(送信)」「差し戻し」「取り止め」のいずれかを選択します。
- (6) 振込(請求)データ承認(送信)を行うと、振込(請求)データが当行に送信され、振込日に発信されます。  
**※次の場合には、合計票を起票し、取引店へFAX送信を行ってください。**
  - ①口座振替のデータ送信の承認を行った場合
  - ②給与・賞与振込データを、振込指定日の2営業日前の日の17:00を過ぎてから前営業日の17:00までに承認した場合
  - ③給与・賞与振込の振込資金が振込指定日の前営業日の13:00までに指定口座へ入金がない場合
 合計票の様式:「法人IB 振込(引落)データ(送信連絡・取消依頼)票」
- (7) 振込(請求)データに不備があり、データ作成者に修正を依頼する場合は、「差し戻し」を行います。
- (8) 振込(請求)データを送信しない場合は、「削除」を行います。
- (9) 「承認待ち」「保存中」などのデータの処理状況を確認できます。

## 2. データ伝送サービスにおける作成データ承認後から取消までの流れ

作成データ承認後における取消手続きの流れ



- (1) 振込先/請求先データの承認を行います。
- (2) 承認者が承認取消操作を行います。
- (3) 「承認取消可能一覧」を確認します。
- (4) 取消対象取引が表示されていた場合のみ、承認者が承認取消を行うことができます。
- (5) 承認者が承認取消を実行することで取引が取消されます。  
(承認されたユーザー様をご不在でない場合は、当サポートセンターまでお問い合わせ下さい。)
- (5)-1. 取消依頼票を作成します。  
なお、取消時限につきましては、  
別紙「法人インターネットバンキングにおけるデータ伝送取引時における留意事項」の  
「4. データ伝送の取消時限」にてご確認下さい。
- (6) 取引状態が「承認取消済み」と表示されます。
- (6)-1. 取消依頼票を取引店へFAX送信します。  
取消依頼票の様式: 「法人IB 振込(引落)データ(送信連絡・取消依頼)票」
- (7)-1. 当サポートセンターからシステムセンターへ削除作業を依頼します。
- (8) システムセンターが削除を行い、当サポートセンターへ完了の連絡がきます。  
当サポートセンターから取引店へ委託者様の取消が完了したことを連絡します。  
取引店から委託者様へ取消が完了したことを連絡します。